

2021年度 第2回 分野別公開講座

大学と地域との連携による 観光地域づくりと地域防災

2021年8月25日(水) 18:00～20:00 (17:45～受付)

ハイブリッド開催:会場およびオンライン(Zoom)でご参加頂けます

会場:市民交流プラザふくちやま 会議室3-2・3-3/京都府福知山市駅前町400 TEL 0773-22-9551

マスク着用、手指アルコール消毒、検温等、新型コロナウイルス感染防止対策にご協力をお願いします。
状況によっては、開催時間の短縮もしくは会場での受講を中止し、オンライン開催のみに変更する場合があります。

参加
無料

第1部 地域と大学の連携による観光地域づくり

魅力的な観光地を創出するためには、宿泊事業者や観光協会をはじめとした観光に関わる多様なステークホルダーが、それぞれの利害を超えて、マーケティングや観光コンテンツの開発などに取り組むことが求められています。本講座では、このような観光地域づくりの現場に、大学がどのように貢献することができるのかという点について、具体的な実践事例を通して、みなさんにお伝えします。

プロフィール

千葉県出身。法政大学大学院政策科学研究科博士後期課程在籍中に、法政大学地域研究センター客員研究員、京都府北部地域・大学連携機構研究員を歴任した後、2016年より現職。近年は、スマートな観光地の形成や観光地のブランディングに関心を寄せ、先進的な取り組みに関する事例分析や調査票調査の実施・解析を行う。



福知山公立大学
地域経営学部
助教 佐藤 充

第2部 地域防災 ～自然との共生～

福知山市は、過去から由良川の氾濫をはじめとする幾多の洪水災害を経験しており、近年その発生頻度が高くなっています。また、災害発生の都度、そこからの教訓を活かしたハード・ソフトの防災・減災の取り組みが進められてきました。このような状況の中、災害対応の実務経験をもとに、「地域防災」という観点から自然災害に対する向き合い方(意識や行動)について考えるとともに、今春、福知山公立大学に開設された「地域防災研究センター」についても紹介します。

プロフィール

1981年に福知山市消防職員として採用(消防士)、2005年、福知山市総務部総務課長補佐(防災係長)として出向、2007年総務部総務課長を経て、2009年から消防本部長、2011年から福知山市消防長(4年間)、2015年から福知山市危機管理監(3年間)として消防・防災の実務に従事。2021年4月から福知山公立大学「地域防災研究センター長」(「福知山市危機管理アドバイザー」を兼務)。



福知山公立大学
地域防災研究センター
センター長 横山 泰昭

お申し込みは▶

Google
フォームから



FAX (0773-24-7152)・メール (kita-re@fukuchiyama.ac.jp) でのお申し込みも可能です。以下を記載してお送りください。

- ① 氏名(必須)
- ② FAX 番号 or メールアドレス(必須)
- ③ 電話番号(必須)
- ④ 会場参加・オンライン参加のいずれを希望するか(必須)
- ⑤ 性別、年齢、住所、勤務先・学校名等

会場定員30名程度

会場参加が定員に達し次第、
オンライン参加のみの受付と
なります。

主催: 福知山公立大学北近畿地域連携機構(Kita-re)市民学習部